

ITbookホールディングスグループ

地方ビジネスを活性化する中国系電子決済導入支援サービスを販売開始！

当社のグループ会社であるITbook株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 恩田 饒）が、『地方ビジネスを活性化する中国系電子決済導入支援サービス』を全国的に販売開始しましたので、お知らせします。

2018年2月の春節（中国の旧暦の正月）では、中国人の日本への旅行訪問者数は71万6,000人を記録し、2018年1月～3月までの消費額は中国人だけで約4,391億円とも言われています。

中国では、電子マネー決済は消費者目線で先進的な独自システムが構築され普及してきて、キャッシュレス化が進んでいます。

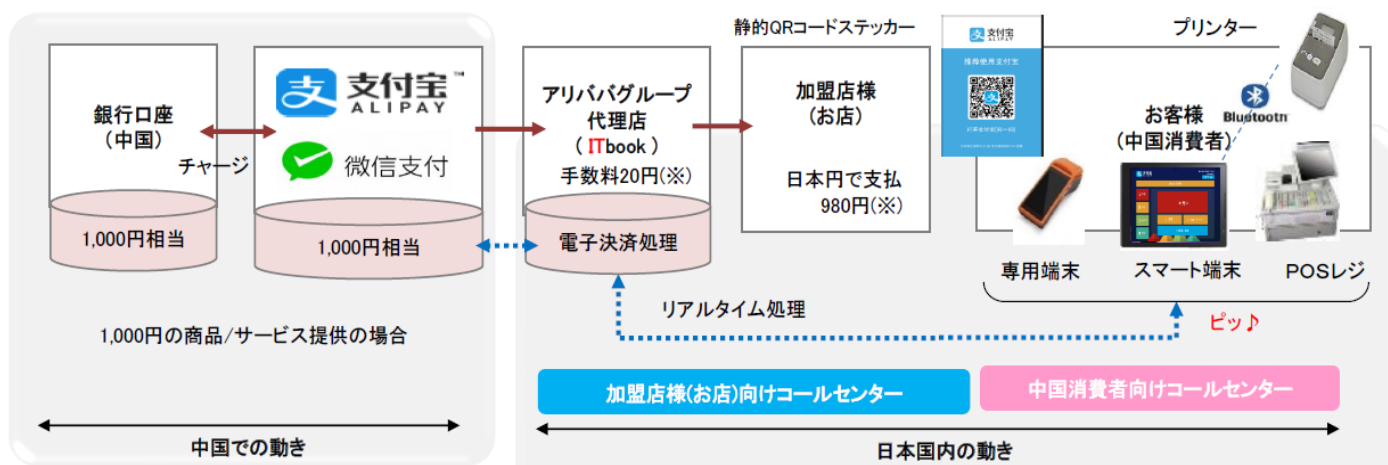
ITbook株式会社では、地方での消費機会を増やし経済活性化につなげることを目的に、中国国内で最も普及しているオンライン決済システム『ALIPAY（アリペイ）／WeChatPay（ウィチャットペイ）』を中国観光客や在日中国籍所有者向けに日本国内でそのまま利用できるサービスを販売開始しました。

また、2018年12月より「LINE Pay（ラインペイ）」、2019年1月よりNTTドコモが提供する「d払い/ドコモ払い」も同一決済システムで利用することが可能となります。

中国系電子決済サービスの導入メリット

従来	中国系電子決済サービスの導入メリット
日本国内での中国の消費者との取引を行う場合、国内加盟店は中国での銀行口座が必要。	国内加盟店は中国での銀行口座を持たなくても、中国系電子決済取引が可能。加盟店情報ポータルとして、店舗情報検索、位置案内、クーポン獲得、決済利用等、店舗への送客が可能。
	サービス導入加盟店は、為替リスクや回収リスクが発生しない。 また、取引決済は日本円での支払い(※)となり、中国側で為替を意識する必要がない。

中国系電子決済サービス導入イメージ



【本プレスリリースに関する問い合わせ】

ITbook ホールディングス株式会社 URL: <https://www.itbook-hd.co.jp/> IR担当: 花岡・山本
Tel. 03-6264-8200 Fax. 03-5640-5820